

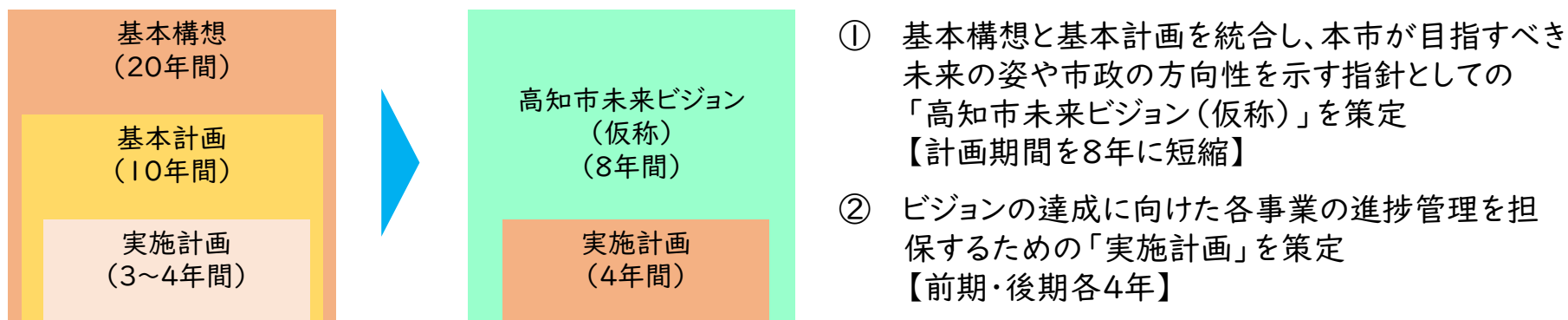
次期総合計画の骨格について

総合計画策定の方向性・構造

策定の方向性

- ✓ 社会・経済情勢の変化に的確に対応できるよう、機動性・柔軟性を重視し、計画期間を短縮する。
- ✓ 市民にとってわかりやすい、コンパクトな内容とし、本市の目指す未来の姿を市民と広く共有できるようにする。
- ✓ 引き続き本市の最上位計画として、総合的かつ計画的な市政運営を担保する仕組みを保持する。

新たな計画の構造



- ✓ 現行の総合計画は、後期基本計画第2次実施計画が満了する令和8年度末をもって廃止する。
- ✓ 令和9年度を始期とする新たな総合計画「高知市未来ビジョン(仮称)」を策定する。
- ✓ 計画策定後においても、状況に応じ、見直し案を議会に提案しながら、市政の適時性を確保する。

時代に即した市政運営を確保し、市民の皆様が将来にわたり安心して暮らし続けられるまちづくりを推進する。

【ビジョンへの想定記載内容】

高知市の将来像、計画期間、政策分野ごとの基本方針、政策分野ごとの数値目標、進捗管理の方法など

次期総合計画の骨子イメージと比較

現行

基本構想

2011 (H23) ~2030 (R12) (20年)

序論

- 総合計画策定の趣旨
- 総合計画の構成（計画期間）
- 高知市の概要
- 高知市を取り巻く状況



本論

- まちづくりの理念
自然と人の共生 人と人の共生 自然と人とまちの共生
- 将来の都市像
森・里・海と人の環 自由と創造の共生都市 高知
- 施策の大綱
共生 安心 育み 地産 まち 自立
- 都市フレーム
人口の将来推計、土地利用の方針

基本計画

2011~2020 (10年)

2021~2030 (10年)

総論

エンジン

総論

- ・ 計画の進行管理
- ・ 推進方針
(SDGs活用、エンジン)

各論

政策
施策

各論

- ・ 14政策
- ・ 54施策
- ・ 169の重点的な取組

実施計画

第1次
実施計画

第2次
実施計画

第3次
実施計画

第1次
実施計画

第2次
実施計画

第3次
実施計画

(2024~2026)
(543事業)

次期

ビジョン

2027 (R9) ~2034 (R16) (8年)

導入部

- 総合計画策定の趣旨
- 総合計画の構成（計画期間）
- 高知市の概要
- 高知市を取り巻く状況（将来的な課題を含む）

本論

- 将来の都市像・理念（10年後・20年後）
「●●●●●●●●●●●●●●●●」※基本構想に相当
 - 大綱
 - 政策
 - 施策
 - 重点的な取組
- ※レイヤー構成を検討
(大綱は基本構想に含まれる)

終結部

- 行財政運営の方針
- 計画推進の方針
実施計画を通じた管理、PDCAサイクル、
分野横断的な視点、多様な主体との連携

実施計画

前期
実施計画

後期
実施計画

(2027~2030)

(2031~2034)

都市の将来像・理念のページサンプル（イメージ）

わたしたちが描く姿

一人ひとりの価値観や生き方を大切にする自由なまち
誰もが支え合い、災害に立ち向かう強くて安心なまち
地域の文化や伝統に誇りを持ち、世界に発信できるまち

sample

高知市の未来

A decorative graphic consisting of three rows of dark gray dots. The first row has 15 dots, the second row has 15 dots, and the third row has 8 dots.

高知市政にとって今後重要度が高まる 事項・キーワード

- ◆住み続けたい・戻ってきたい・一度は住みたいと思ってもらえるまち
- ◆居心地のいいまち
- ◆若者に選ばれるまち
- ◆地域への愛着心の醸成
- ◆外国人労働者の確保

...etc

豊かな自然、人々の自由で挑戦する気風、あたたかい人情によって、高知市の発展は支えられてきました。

人口減少や災害発生の危機に直面するこれからの厳しい時代にこそ、その強みを活かし、多様な生き方をお互いが応援し合い、支え合いながら、まちの活力を生み出していきます。

施策や重点的な取組等のページサンプル（イメージ）

施策ごとに1ページを割り当てる場合のサンプル（複数ページとすることも想定）

施策 1

いつでも、だれでも、備える

いのちを守る、強靱なまち

♥ こんなまちを目指します

南海トラフ地震対策として、公共施設等の耐震化などハード整備を進めるとともに、自助共助の強化を重視し、自主防災組織の活動支援、備蓄物資の分散備蓄、災害時要支援者の個別避難の計画作成の促進などを推進します。

また、災害時の迅速な復旧復興のため、事前のまちづくり計画を進めます。

sample



理想とのギャップ（現状と課題）

- ・公共施設等の耐震化未対応
- ・自主防災組織が機能していない
- ・備蓄物資の偏り
- ・災害時要支援者の個別避難の計画未作成



理想を叶えるために（重点的取組）

- ・公共施設等の耐震化などハード整備
- ・自主防災組織の活動支援
- ・備蓄物資の分散備蓄
- ・災害時要支援者の個別避難の計画作成の促進



目標

〇〇〇〇を防止する！

〇〇〇〇の割合を80%に！